

畜産みやぎ

題字
宮城県知事山本壮一郎

発行所
仙台市錦町二丁目1番40号
法政宮城県畜産会
電話 (62-9180)

編集発行人 大石武一
定価 1部20円
印刷所 KK東北プリント



畜産経営環境整備事業
(南郷町養豚団地)

もくじ

年頭にあたって	2
年頭のご挨拶	3
配合飼料の無駄をなくそう	4
畜産経営環境整備事業のあらまし	5
畜産団体紹介(5)	5
牛の集団飼育施設における事故防止	6
対策について	6
賀 春	8

年頭にあたって

宮城県知事 山本 壯一 氏

明けましておめでとうございます。

ご一家おそろいで希望に満ちた新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年は、深刻な不況やきびしい財政難など長らく続いた高度成長時代に別れを告げて、安定成長時代へ移行する過程のきびしい試練に耐えた一年でありました。

新年を迎えるに当たって、私たちは、過ぎ去った高度成長時代にいったい何を手に入れ、また何を失ったかを静かに反省しながら、新しい時代を切り開くための行動を起こさなければなりません。

それは、資源や環境が有限のものであるとの認識の上に立って、人間にとって真の豊か



さとは何かを今一度問い直し、その豊かさを追求し得る場であるわたしたちの郷土・宮城県の

建設に、県民の英知と総力を結集して立ち上がることであります。

幸い、皆様のご協力を得て進めてまいりました“新しいふるさとづくり”は、着実に定着し、県内各地で特色のあるまちづくりが進められておりますことは、ご同慶にたえませ

ん。県民の総参加のもと、新しい決意をもって、今年も県政の推進と県民福祉の向上に全力をあげて取り組んでまいり所存でありますので、皆さんの変わらないご協力をお願い申し上げます。

ご健勝とご多幸をお祈りして新年のごあいさつといたします。

飼料は みのり

採卵鶏用配合飼料
ブロイラー用配合飼料
肉牛用配合飼料
乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号
TEL 石巻 02252 (5) 4171~4

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL ☎ 7330・7338・7339

仙北営業所 登米郡迫町佐沼菰洗1

02202 (2) 2278~9

山形営業所 山形市小石川四丁目9~24

0236 (23) 9909・9900

古川営業所 古川市中里三丁目3~32

02292 (3) 6266・6267



年頭のご挨拶

宮城県畜産会長

大石 武一

新年あけましておめでとうございます。

昨年は、本会事業推進にあたり特段のご支援、ご協力を賜り心から厚くお礼申し上げますとともに本年もよろしくご指導ご協力賜りたくお願い申し上げます。

我が国の経済は、過去長期に亘っての高度成長から石油ショック以来一転して低位成長へと移り、国においても景気浮上対策を講じているものの不況打開には至らず、景気が本当に立直るにはしばらくの日時を要するものと思われます。

さて、高度成長時代の畜産を振り返り見ますと、規模拡大が強調され、頭羽数の拡大にのみとられ、家畜の能力、飼料基盤等の考慮がおろそかにされている点はいなめない事実です。このため生産費は高くなり収益も低くかつ多頭化に伴うふん尿の処理に、多額の資金を要し、益々経営を圧迫している現況です。また飼料関係については、もともと土地が狭く、地価の高い我が国の畜産では広大な土地を利用することは不可能で、限られた面積で規模拡大を図らざるを得ないという非常に難しい状態にあります。

これまで規模拡大に当って、安易に入手出来る購入飼料に頼り、自給飼料の確保に目を向けなかった嫌いがありますが、これも安い濃厚飼料が入手出来た間はまだしも、現状の飼料価格ではとうてい今までのような飼料給

与体系では経営を存続することは難しく、特に濃厚飼料の全部を外国に頼っている我が国において、産出国の豊作、不作、他国の買付けいかんによって影響を受ける飼料事情にあって、濃厚飼料一辺倒の経営では今後の畜産の発展は大きく望めません。

しかし、国内での飼料の完全自給はとうてい難しく、今後共相当量の外国産飼料に依存せざるを得ないと思いますが、国内においても未利用地の開発利用、既耕地の作付体系等によって、極力面積の増加に努めると共に、飼料作物、牧草等の反収の増加により飼料自給度を極力引き上げることが経営上大きなポイントとなります。

我が国の農政も食糧の安定供給の面から各種の政策が展開され、既に51年度重点施策についても、農用地の高度利用として米麦飼料その他畑作振興対策としての水田の総合的利用、地力培養、機械化銀行の育成が挙げられており、また、農業生産の担い手として青年農業士等の育成、中核農業経営育成特別普及事業の強化等が強くうたわれております。

本県の畜産は稲作に次ぐ基幹作目として伸長発展し、食糧基地としての一翼を担っているものの、土地は狭く飼料基盤の確保にはなみなみならぬ努力が必要です。そのためには、未利用地の高度利用と併せ、ふん尿の土地還元により地力を培養し、飼料作物あるいは牧草の増産に二重にも三重にも活用工夫することが緊要と考えられます。

本会ではこれらの情勢をふまえ、畜産コンサルタント事業を通して、これらの問題に取り組み、経営改善に努め経営の定着化に鋭意



NEP

純生卵

「生産から販売まで」

(株)フラワー食品仙台営業所

TEL(0222)(92)6371

中新田GPセンター

TEL(022296)(3)3714

畜産公害を追放する

家畜糞尿処理工事

さく井工事

ポンプ工事

水処理工事

畜舎工事

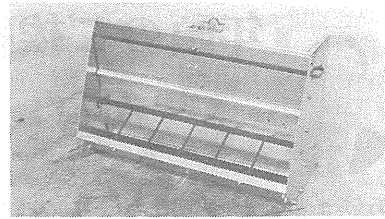
設計・施工

株式会社 北辰技術

仙台市鉄砲町18番地
電話(0222)(93)2461

努力する所存です。

我が国の経済は安定成長への転換期にあり、農業の健全な発展と食糧の安定供給のための農業の果す役割は一層重要と考えますので何卒よろしくお願ひ申し上げ年頭のご挨拶と致します。



子豚用給餌器

配合飼料の無駄をなくそう

宮城県畜産課

本県内で畜産農家が消費する濃厚飼料は配合飼料だけで年間約42万2千トン(昭和49年度実績)に上っております。

今更申し述べるまでもなく、配合飼料の原料穀物の大半は米国を始めとする外国からの輸入に依存してきておりますが、これらの飼料穀物はソ連等の大量買付けなどで世界的な需給ひっ迫を来たしております。

従って、配合飼料の価額は昭和47年末以降数回に亘る値上げが行なわれ畜産経営を圧迫してきたことは御承知のことと思ひます。

そこで、配合飼料の使用に当っては、特に無駄のない工夫をこらし出来るだけロスを少なくする方向に改善されるよう県においても作年来「濃厚飼料の貯蔵給与の合理化運動」を展開中であります。

然し、畜産会等が中核農家等を対象として実施した畜産コンサルタント(診断)の事例によりますと濃厚飼料を貯蔵したり、給与したりする過程で鼠による損耗が20%以上にもなっていることが判明しております。この損耗分を本県全体で完全に無くした場合を想定しますと84,000トン(42万トン×20%)にも上る膨大な量を節約することが出来ることとなり、金額に換算しますと約60億円(トン当り7万円×84,000トン)の節減が見込まれます。

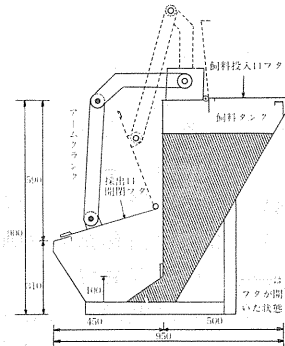
このような、鼠害を防除するには先づ飼料貯蔵庫に鼠

が絶対入らないよう総点検のうえ整備することが大切ですが、飼料の搬出入の際は特に鼠の侵入に十分注意するよう心掛けることが肝要です。

配合飼料の価額が値上げすることを予測して買いだめなどしている農家も多分に見受けられますので、鼠害を受けているかどうかもう一度確かめるようにして頂きたいものです。又畜舎内外の鼠の駆除法としては、エンドックやフラトール剤等の殺鼠剤を畜舎隅などの通路と思われる床上に撒き跡に附着したこれらの粉剤をナメル習性を応用して殺鼠する方法が簡便で効果的です。この場合人畜に対しては被害を及ぼさないよう十分留意することは勿論です。

以上のように鼠は喰害による損耗を与えるばかりでなく、さらにサルモネラ菌を媒介して細菌性下痢症を発病させるなどの被害を与えますので、鼠の徹底的な駆除を行い経営にプラスされるよう期待いたします。

最近、自動給餌器が普及し始めておりますが、この給餌器は従来の開放式不斷給餌器と異なり別図に示すよう



肉子用給餌器 断面図
タンク容量 0.315m³×0.8t=252kg÷3頭=1頭当り984kg

畜産施設設計コンサルタント

〔KK〕 山本設計事務所

仙台市柏木3丁目2の28
TEL (0222) 33-6028

酪農協の牛乳

全酪牛乳



全国酪農協同組合連合会 (全酪連)

小牛田工場 遠田郡小牛田町牛飼38
TEL 02293-2-221

に飼料投入口と採食糧にフタを取り付け、自動式或いは手動により一定時刻、一定時間にエサを与えるように創意されたもので

- (1)飼料のムダを防ぐ。(2)作業の省力化に役立つ。
- (3)衛生的で細菌性下痢症の発生を防止する。(4)鼠による飼料の喰害を防ぐ。等の有利な特徴を備えていますので豚及び肥育等の群飼(多額経営)に好適な給餌器としてお奨めいたします。なお詳細については、最寄りの家畜保健衛生所に御相談下さい。

(草地飼料係)

畜産経営環境整備 事業のあらまし

宮城県畜産開発公社

この事業は、昭和48年度南郷地区、49年度桃生地区、50年度は涌谷地区でそれぞれ3~4年計画で実施されていますのでこれが事業の概要についてご紹介いたします。

I 事業の目的

畜産経営も専業化し規模を拡大しますと、従来あまり問題にされなかった家畜の排せつ物の悪臭、水質の汚濁が畜産公害という言葉で周囲から非難され、経営規模など立地条件が可成り規制される現況ですので、これに対処するため

- 1.家畜排せつ物を土地還元等により適切に処理する施設を整備すること。
- 2.畜産生産基盤の整備や開発を行なうとともに環境汚染の防止と畜産経営の合理化を図るのが目的です。

II 事業の内容

- ①堆肥、尿を還元するための草地飼料畑の造成
- ②畜産施設用地の造成、関連道路、用排水施設の整備
- ③尿を農地に還元するために必要な堆肥舎、堆肥盤尿溜等の新設整備
- ④農地へ糞尿堆肥を運搬するためのトラクター、フロ

ントホーク、ダンプカー、マニアヌプレッター、バキュームカー、格納庫等の設置

III 事業主体

宮城県の場合は、東北農政局長が指定する法人として宮城県畜産開発公社が事業主体となって施行することを認められています。

なお、次のようなことを事業に参加する農家に代って行います。

- ①実施計画書の作成、県への申請手続
- ②補助金の交付申請
- ③工事の実施、施工業者への発注
- ④補助残額で、事業参加者への売渡し

IV 事業実施地区の承認条件

- ①将来にわたり、畜産主産地としての発展が見込まれること。
- ②おおむね、旧市町村の範囲以上の広がりを持ち、かつ、豚換算おおむね、2,000頭以上の家畜飼養頭数が飼われていること。
- ③基盤整備にかゝる受益面積が、50ヘクタール以上であること。
- ④畜産経営の発展を図るため、環境汚染の防止および経営の合理化のための対策を緊急に実施することが必要であること。
- ⑤当該市町村長が、本事業を実施することが、町の環境を守るため必要と認め、事業実施に市町村長の同意を得ていること。
- ⑥当該事業に係る事業参加農家の負担を軽減するため地方公共団体が、相当額を負担すること。これら条件に合う地区が優先的に承認されます。
- ⑦次に掲げるもの、いづれかに該当する養畜農家が10人以上であること。

ア事業参加者

イ造成整備される草地等に対し、家畜排せつ物の土地還元を行うことを希望する者

- ⑧事業が適正かつ効果的に行われる体制が整っておりかつ事業費の調達等からみて、この実施が可能なもの

ジンギスカン

緬羊会館

仙台 NHK向 (23)0704

畜産団体紹介 (5)

団体名	宮城県生乳販売農業協同組合連合会
代表者	米倉 春雄
所在地	〒980 仙台市錦町二丁目1~40
電話番号	0222 (24) 1784~5
会員数	10 会員
主なる事業	(1) 生乳の受託販売事業 (2) 加工原料乳生産者補給金交付事務 (3) 生乳の需給調整事業 (4) 酪農資材の斡旋事業 (5) 乳牛導入事業 (6) 酪農指導事業

であること。

V 助成

国庫、県費の補助率は工種により次のようになっています。

- ① 基盤整備費 (国庫 50% 県費 25%)
 - ア 畜産用地の造成整備費
 - a 草地等の造成整備及びこれらの農用地に係る道路用排水施設等の造成整備に要する経費
 - b 畜産施設用地の造成整備費
 - 畜舎移転に必要な用地の造成整備及びこれに係る道路用排水施設等の造成整備に要する経費
 - c 畜産環境保全林の造成整備費
 - 畜産経費に起因する環境汚染を防止し畜産経営の環境保全に必要な樹林地の造成整備に要する経費
 - ① 家畜排せつ物土地還元施設整備費
 - 家畜排せつ物の肥培かんがい施設又はこれに類する土地還元施設の整備に要する経費
 - ② 家畜排せつ物処理施設整備費 (国庫 1/3 県費 20%)
 - ⑦ 家畜排せつ物処理施設整備費
 - 共同利用による家畜排せつ物処理施設及び家畜排せつ物の運搬機械施設等の整備に要する経費

VI 上乗せ豚舎の建設について

豚舎の建設については、環境整備事業の一環として地方競馬全国協会の補助事業があります。

この事業は、肥育豚1頭当り5万円、繁殖豚1頭当り33万円の割合で乗じた金額が、上乗せ豚舎の補助対象

額の上限であり、補助率は地方競馬全国協会から1/3、それに県費も期待されます。

補助金が出る所は違っても、豚舎と排せつ物処理施設は一体的に考えれば効率が半減するため、畜産開発公社に上乗せの豚舎も併せて委託をしていただければ使い易い養豚場が出来るものと確信し、みなさんによるこばれる環境整備事業を実施したいと考えていますのでよろしくお願いいたします。

牛の集団飼育施設における事故防止対策について

宮城県畜産課

近年、食肉の需要が伸びたことに伴い、従来の専用種(黒毛、褐毛和牛)のほかに、乳用雄子牛の肥育も盛んになりました。49年度、宮城県内で2万3千頭の牛が肉牛として、生産出荷されていますが、その肥育期間中の死傷事故は、850頭(3.7%<うち乳用雄子牛は500頭>)にも達しており、肥育農家の経済損失は、ばく大なものになっております。

これらの事故を防止するためには、疾病が発生する以前に問題があり、事前管理に重点を置く農家指導を強力

ARワウチン

(豚ボルデテラ感染症予防液)

北研の豚用製剤

新発売

販売・山形市城西町2丁目3-2
北里薬品産業株式会社
東北出張所
TEL 山形(0236)(24)0111

いつもフレッシュ!!




明治牛乳

明治乳業

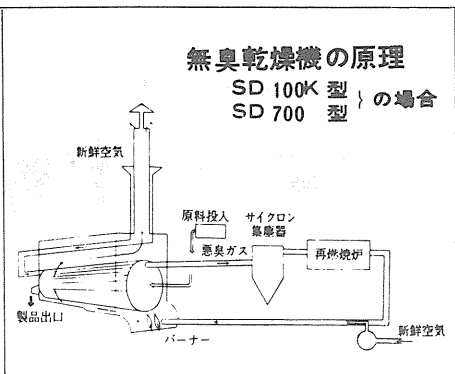
三	鶏糞	無臭乾燥機
菱	牛糞	

SD-100
SD-400
SD-700



三菱機器販売(株) 仙台支社

仙台市原町若竹字下二十町谷地102-2
LET (0222) 94-3281 (代)



に展開するため、関係機関による県段階、地区段階による「家畜事故対策協議会」を結成し、家畜保健衛生所が中心となり、チラシ、巡回指導等による運動を推進中ですが、指導の要点は次のとおりです。

1. 哺育・育成期

- イ 必ず初乳を1週間以上飲んだ子牛であること。
- ロ 下痢。肺炎にかからせないこと。それには、
 - ① 子牛の輸送途中は夏でも風にあてないこと。(輸送車の改造又は、布袋などで子牛を包む。)
 - ② 畜舎：導入前の消毒、保温、乾燥、換気などに留意。特にトタン葺畜舎は、天井にダンボール張り又は稲藁等で防暑すること。
 - ③ 乳の与え方：乳の温度(38~41℃)を厳守のこと。哺乳量の過不足、給与時間を規則的に。哺乳器具の清潔。
- ハ 給水：自由飲水。(低温時は最初の1カ月間は加温し、2~2.5ℓを1日2回に分与。)
- ニ 乾草：導入1週間後から自由採食。特に良質の乾草であること。
- ホ 濃厚飼料：定時定量給与を励行。特に翌日にエサが残らないように。従来の不断給飼方式ではネズミがはいり、飼料の無駄になるばかりでなく、子牛の下痢症(サルモネラ)の原因となる。

2. 肥育期

- イ 粗飼料の給与は必須条件：1日3キログラムの

稲藁(長いまま)を必ず給与すること。

(畜産試験場の実験成績では乾草と差がない。)

- ロ 濃厚飼料：体重の2.2%までとし、それ以上は無駄である。(最初の40~50日は1%から始め、徐々に増飼いする。)
- ハ 水：水の不足はエサの摂取量に大きく影響する。清潔な水を自由に。(尿石症の予防)
- ニ 無機塩類の給与：毎日カルシウム30グラムを与える。(尿石症の予防)

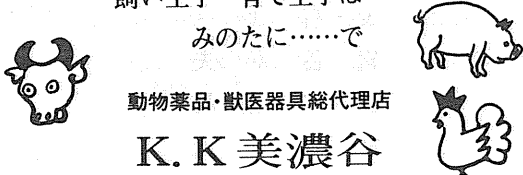
3. 繁殖期 肥育牛と飼い方が違う

- イ 日光浴。運動を十分に。(パドック等)
- ロ 粗飼料：十分与えること。給与量は乾草の場合は日量体重の概ね1.5~2.0%(稲藁では乾草と混与で日量概ね3~4キログラム)、生草またはサイレージは、概ね体重の10~15%を給与。
- ハ 濃厚飼料：体重の0.5~0.8%とし、成牛で概ね3キログラムまでとし、それ以上は与えない。
- ニ 水：清潔な水を自由に。
- ホ 無機塩類：毎日カルシウム30グラム(妊娠末期は増量)、塩30グラム。

49年度の肉用牛の死傷事故中、主なものは鼓脹症315頭、肺炎123頭、尿石症90頭、胃腸炎68頭となっておりますが、「地区家畜事故防止対策協議会」の活動により、上述の指導事項の徹底を図ることにより、これらの疾病は大巾に減少することが期待される。

(衛生係)

飼い上手 育て上手は……
みのたに……で



動物薬品・獣医器具総代理店
K. K 美濃谷

本店 山形市蔵王成沢
TEL 山形 (0236) (88) 3121

仙台営業所 仙台市山田字羽黒堂 5-216
TEL 仙台 (0222) (45) 4306

鶴岡店 鶴岡市本町一丁目 8-3
TEL 鶴岡 (0235) (22) 1428

こくておいしい大型びん……

森永
ハイクラウン牛乳

宮酪乳業株式会社

仙台市一番町4番31号 TEL(代) 23-9101

牧場用柵には
強くて美しくスマートな

東伸製鋼牧柵を!


製造元 東伸製鋼株式会社仙台営業所
仙台市一番町二丁目7-5 TEL 0277053

販売元 塚本商事機械(株)東北出張所
仙台市花京院二丁目1 TEL 0214581

代理店 本山振興株式会社
仙台市昭和町6番10号 TEL 046221

フランス生れのソフトヨーグルト!

雪印ヨーグル

 雪印巨匠牛乳

雪印乳業株式会社
東北事業部 仙台支店
仙台工場

賀 春

宮城県農業協同組合中央会長
 宮城県信用農業協同組合連合会長理事
 宮城県経済農業協同組合連合会長理事
 宮城県畜産農業協同組合連合会長
 宮城県農業共済組合連合会長
 宮城県生乳販売農業協同組合連合会長
 宮城県畜産開発公社理事長
 宮城県綿羊農業協同組合連合会長
 宮城県草地協会長
 宮城県獣医師会長
 宮城県酪農協会長
 宮城県ホルスタイン協会長
 日本軽種馬協会宮城県支部長
 日本種豚登録協会宮城県支部長
 日本あか牛登録協会宮城県支部長
 全国和牛登録協会宮城県支部長
 宮城県肉用牛協会長
 宮城県家畜産物衛生指導協会長
 宮城県乳業協会長
 宮城県家畜商協同組合長
 宮城県養鶏協会会長
 宮城県ホルスタイン改良同志会長
 宮城県家畜人工授精師協会長
 宮城県肉用牛価格安定基金協会
 宮城県畜産会長

加藤武夫
 加藤武夫
 加藤武夫
 大石武一
 小野寺誠毅
 米倉春雄
 山本壮一郎
 斉藤庄次郎
 二瓶泰助
 鈴木新
 佐々木林太郎
 佐藤利吉
 大石武一
 勝又秀雄
 加藤武夫
 佐藤利吉
 百井英一
 横山崇
 佐藤利吉
 大石武一
 岩谷寿夫
 鈴木正太郎
 結城栄吉
 山本壮一郎
 大石武一

(順不同)


酪農経営に画期的な新鋭機登場

ノボノエーサー
 稲わら飼料調製機 ◀asser▶

株式会社 五十嵐商会

仙台市中央三丁目5番14号

総合養豚事業にとりくむ
サイボクグループ

 **(株)サイボク**
東北牧場

取締役社長 笹崎龍雄
取締役場長 大角宏一

宮城県栗原郡高清水町影の沢 TEL (022858) 2141